

宮崎まさお氏の平成31年は地元兵庫の西宮神社への参拝から始まった。1月4日には進藤参議院議員とともに、愛知県の海部支会土地改良区の新春交歓会、愛知用水土地改良区及び愛知県土連の職員総会に出席した。また、7日の関東を皮切りに、8日東北、9日北陸、10日東海、15日近畿、16日中四国、17日九州、29日北海道と全国各地で開催された土地改良関係者の賀詞交換会に参加し、決戦の年を迎えて、力強い決意の言葉を述べた。

宮崎氏はまた、これらの賀詞交換会の合間を縫って各地の土地改良区や民間企業を訪問し、様々な立場の土地改良関係者から現状の課題や要望等について意見交換を行った。特に17日に熊本市内で開催されたくまもと水土里ネット女性の会及び日本のひなた水土里ネット女子会(宮崎県)の合同研修会は、熊本、宮崎、大分県など九州各

県から土地改良区の女性職員など百名を超える女性に参加する中、進藤参議院議員夫人や宮崎氏の夫人も加わって華やかな意見交換の場となった。また、19日に佐賀市で開催された佐賀県農地・水・環境フォーラムでは、千人を超える多面的機能支払の活動組織の関係者を前にコーディネーターとして参加し、事例発表を盛り上げた。

さらに、1月後半の宮崎氏は、19日佐賀、20日釧路、21日網走、22日鹿児島、23日岐阜、24日岩手、25日徳之島、26日沖永良部、28日石川、29日30日札幌と、文字通り日本列島を北から南まで飛び回り熱い決意を伝えた。

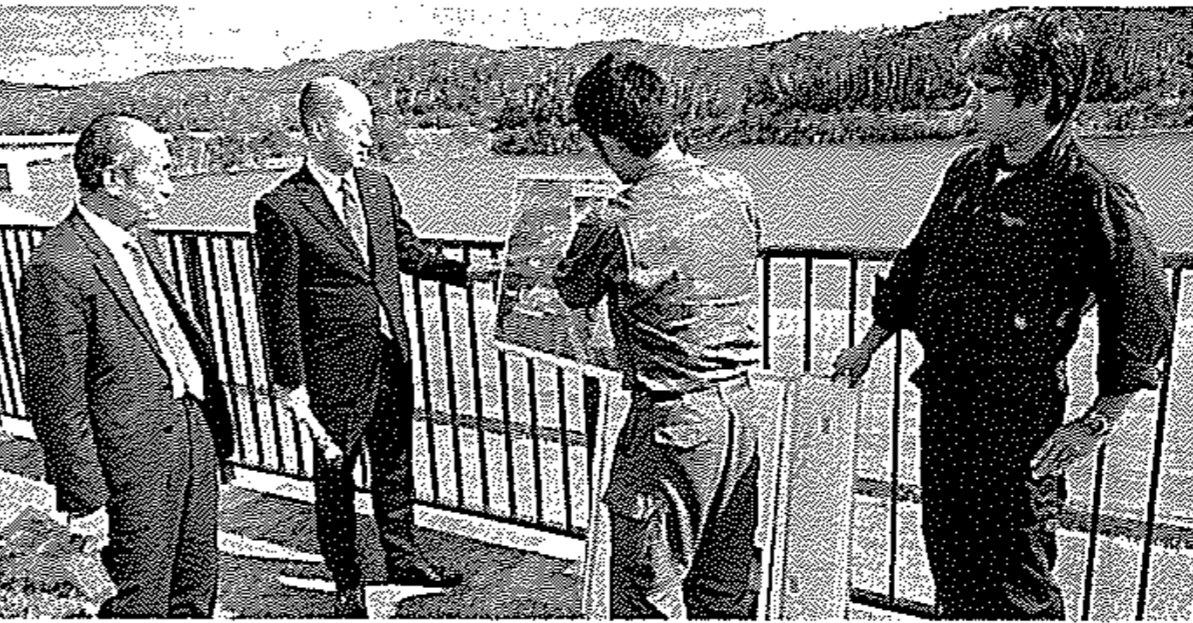
なお、各県での意見交換会の参加者からは、「都市化が進み農業の後継者がいない。どうやって土地改良区を維持していくかが課題。農地をどうしたいのか関係者が一堂に会して議論することが必要」「国営総合農地防災の要件確保のために地区外の取り込みが必要だが市役所職員による同意取得は困難。国の財産は国で更新あるいは同等の整備をしてもらいたい」「水利権の更新時に、農業用水取水を24時間運転に変更させられ、震災前は3千万円だった電気料負担が6千万円近くになった。従来通り18時間運転に出来ないか」「農事用電力の問題が大きい。

2千万円の電力料負担が4千万円になる「昭和40年代の圃場整備の再整備をしたいが、中間管理機構との調整が難しい」「2年連続の漏水事故の影響は甚大。通水の安全が保障されないのに施設を移譲されても困る。初期に建設した施設は移譲の前に補修が必要」「水土里情報システムの再整備、農事用電力の継続、期別水利権の柔軟な変更、農地の再編整備計画策定への補助をお願いしたい」「着工して10年でも進捗70%、これでは時代が変わってしまつ」「合併は総代会決議で良いのに維持管理計画書はなぜ2万人の受益者から同意を得なければならぬのか」「圃場整備によって農地は担い手に集約化されたが末端水路の維持管理に苦勞している」「農水省の基準に従い30a区画にしたものの法面が増えた、事業で防草対策を実施できるようにしてほしい」などの意見が出た。

宮崎まさお 活動日誌 11



「北海道水土里ネットセミナー」で講演

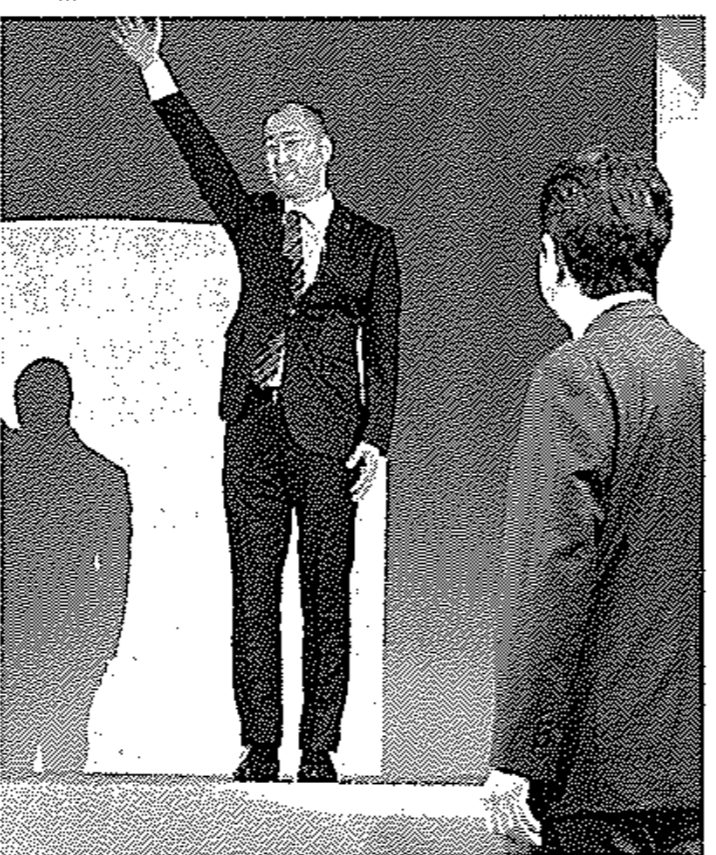


徳之島ダムを視察

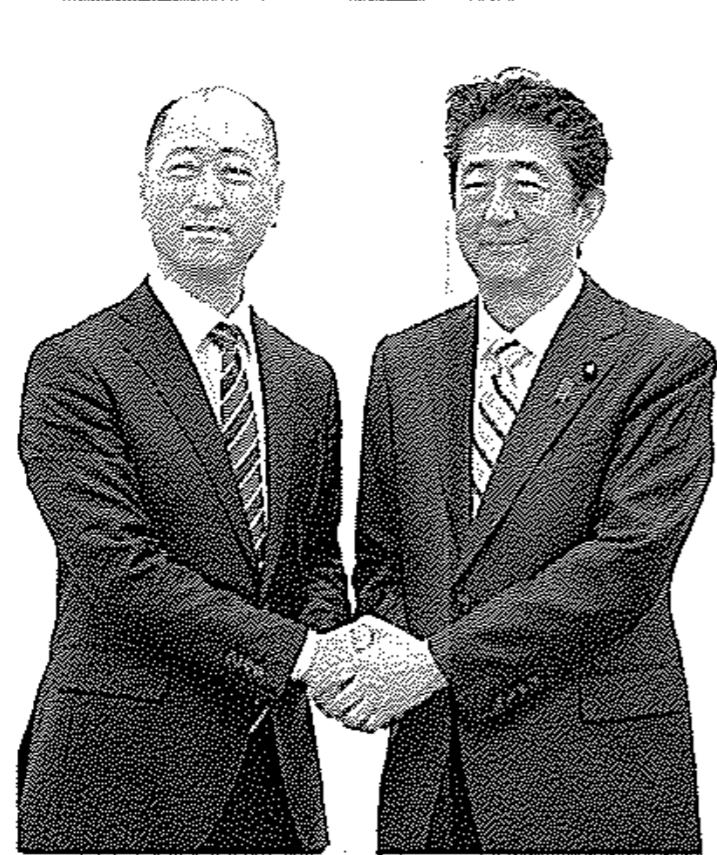
いる課題が違つたというところを感じている。来年のパラスリートがそれぞれ課題をどう乗り越えられるか、大会へ挑戦するのかが押見するのが楽しみだ」と挨拶。そして、選挙に向け党員・党友の結束を呼び掛けた。

党務報告を三階俊博幹事長が行い、平成31年党運動方針を満場一致で採択した。「農林水産業の発展」と題し、その中で次のように明記。

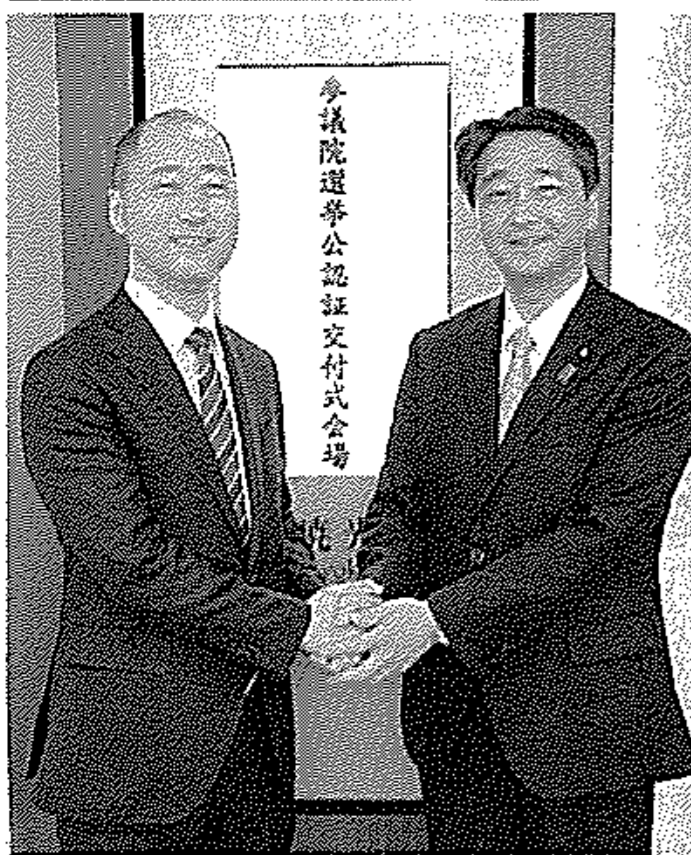
「農林水産業の成長産業を呼び掛けた。党務報告を三階俊博幹事長が行い、平成31年党運動方針を満場一致で採択した。「農林水産業の発展」と題し、その中で次のように明記。



宮崎氏、颯爽と登場



公認証交付式後、安倍首相と握手



進藤参院議員と握手

「農業・農村の多面的機能を維持発揮するため、日本型直接支払を着実に実施するとともに、ルネッサンス事業を含め中山間地域対策を強化する」

表彰では、優秀党員398名、優秀党組織88支部、友好団体164団体、協力者51名の各代表者に、また、党勢拡大特別表彰4県連に、安倍総裁より表彰状の授与、記念品の贈呈が行われた。友好団体として、全国土

地改良政治連盟が表彰され、佐藤準会長が出席した。

統一地方選挙・参議院選挙候補者の紹介では、参院選と衆院補選の各公認候補者一人一人が登壇し、土地改良代表の宮崎まさお氏は会場の声援に心え、右手を高く突き上げ登場し、安倍総裁と固く握手した。大会終了後、別室で公認証交付が行われた。

大会も大詰め、必勝コール三唱、党歌斉唱に続き、橋本聖子参院議員会長の発声による万歳三唱で盛り上がり、大会の幕を閉じた。

丸島のシンクロスクリーン

ごみを掻き揚げずに下流へ押しやる

▲東海農政局岡島頭首工 シンクロスクリーン幅4.0m×高2.15m 3台

株式会社 丸島アクアシステム
本社：大阪市中央区谷町5-3-17 〒540-8577 ☎(06)6766-3300
支店/営業所：東京・北海道・東北・九州・愛知・福井・新潟・名古屋・三重・広島・大分・沖縄
http://www.marsima.co.jp

おかげさまで創業90年